





# 第3回 井伊直弼と開国150年祭

Li Naosuke - Gateway to the future

## 近江みちの国講座



近江(滋賀)では、近江の歴史文化の奥深さを首都圏のお客様に知っていただき、そのことによって、近江への誘客につなげることを目的として、首都圏で歴史をテーマとした講演会を開催しています。今回は、日本を開国へと導いた大老・井伊直弼の実像を、彦根市教育委員会 市史編さん室 小林 隆氏が、今年度の近江みちの国テーマ～祈りのみち、巡礼のみち～から道元と円空を取り上げて作家 立松 和平氏が、また2011年のNHK大河ドラマでは「浅井三姉妹」が取り上げられることから作家 畑 裕子氏が三姉妹の生涯について、講演を実施します。彦根市のキャラクター「ひこにゃん」も登場します。

### 講師紹介

2/19(金)・20(土)

こばやし たかし

◎ 小林 隆氏 ◎

彦根市教育委員会 市史編さん室



【演題】井伊直弼と幕末・維新の彦根藩  
昭和41年(1966)に新潟県で生まれる。神戸大学で日本史を学び、平成6年(1994)より彦根市市史編さん室に勤務。『新修彦根市史』(第3巻 通史編 近代)のほか、『城下町彦根一街道と町並一』(サンライズ出版)、『近江路散歩24コース』(山川出版社)などの執筆に加わる。

2/19(金)

たてまつ わへい

◎ 立松 和平氏 ◎

作家



【演題】道元のみち、円空のみち  
作家。1947年栃木県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。在学中に「自転車」で早稲田文学新人賞。卒業後、種々の職業を経験、故郷に戻って宇都宮市役所に勤務した。79年から文筆活動に専念する。80年「遠雷」で野間文芸新人賞、93年『卵洗い』で坪田譲治文学賞、97年『毒\_\_風聞・田中正造』で毎日出版文化賞。国内外を問わず、各地を旺盛に旅する行動派で、近年は自然環境保護問題にも積極的に取り組む。2002年、歌舞伎座上演「道元の月」の台本を手がけ、第31回大谷竹次郎賞受賞。2007年、『道元禅師』(上・下)で第35回泉鏡花文学賞受賞。2008年、『道元禅師』(上・下)で第5回親鸞賞受賞。

2/20(土)

はた ゆうこ

◎ 畑 裕子氏 ◎

作家



【演題】浅井三姉妹、茶々、初、江の生涯  
京都府生まれ。奈良女子大学文学部国文科卒業。公立中学で国語教師を11年務める。京都市内から滋賀県蒲生郡竜王町に転居。「天上の鼓」などで滋賀県芸術祭賞。「面・変幻」で第5回朝日新入文学賞。「姥が宿」で第41回地上文学賞。滋賀県文化奨励賞受賞。著書に『面・変幻』(朝日新聞出版)、『椰子の家』(素人社)、『近江百人一首を歩く』『近江戦国の女たち』『源氏物語の近江を歩く』『天上の鼓』『花々の系譜』浅井三姉妹物語(以上サンライズ出版)。日本ペンクラブ会員。

〒520-0806

滋賀県大津市打出浜2-1  
コラボしが21 6階  
(社)びわこビクターズ  
ビューロー

近江みちの国講座 あて

往信(表)

- 希望日  
2月 日分
- お客様の  
〒 住所  
氏名  
同伴の方の氏名  
電話番号
- 人数
- 情報源

往信(裏)

#### ■受講の申し込みについて(申し込みは、往復はがきで)

◇その他方法での申し込みは受けつけられません

- お申し込みは、1通につき2名までに限らせていただきます。
- お申し込みの際は、ご希望の講演日、住所、氏名、電話番号、人数、この情報を何によってお知りになったかをお書きください。往復はがきの返信用の表には、お客様のご住所、お名前を必ずお書きください。
- 先着順で、お申し込みを受け付けます。定員になり次第受付を終了します。[完全予約制]

※ご記入いただきました個人情報、今後のびわこビクターズビューローのイベント情報提供および事後の調査・分析のみに利用し、その他の目的には使用しません。

申込期間 平成22年1月15日(金)～平成22年2月12日(金)(必着)

お申込先  
お問合せ 近江みちの国講座係  
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 「コラボしが21」6階 社団法人びわこビクターズビューロー  
☎077-511-1530

東京での  
お問合せ 滋賀県東京観光物産情報センター  
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館2階 ☎03-5220-0231